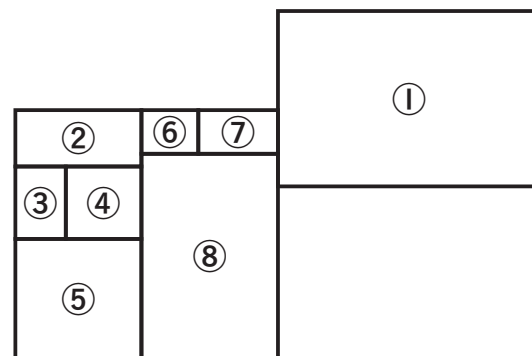




【闘雞神社】

- ①浦安の舞
- ②江川のしゃんざり
- ⑦大塔太鼓 翔流による演奏

【駅前】

- ③弁慶鬼若太鼓による演奏
- ④振る舞いブース
- ⑤梅酒・梅ジュースで乾杯
- ⑥うめえバルライブ
- ⑧弁慶まつり応援団の弁慶



みんなでお祝い

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」追加登録

11月5日㊥、闘雞神社境内やJR紀伊田辺駅前広場で、世界遺産の追加登録を記念したイベントが行われました。これは、10月24日に開催された第40回ユネスコ世界遺産委員会（フランス・パリ）で、闘雞神社・北郡越・長尾坂・潮見峠越・赤木越が新たに世界遺産と認められたことを受けて開催されたものです。

闘雞神社での記念式典には、約500名が参加。「いにしえの道々 崇高なる紀伊の大自然を讃えて」の演奏に合わせ、スクリーンに世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が映し出されました。続いて、市長の挨拶や来賓の方々からの祝辞、江川のしゃんざり、大塔太鼓 翔流による演奏などがありました。

式典終了後は、場所を駅前広場に移し、音楽や漫才などのステージイベントが行われました。当日は、飲み歩きイベントの「南紀田辺★うめえバル」も開催されていたことから、多くの人で埋め尽くされ、梅酒や地ビール、紀州いさぎのごま醤油だれ漬けなど、振る舞いブースも大盛況でした。

待ち望んだ追加登録。みんな喜びを分かち合いました。